

**世界都市農業サミット目前！練馬の「農」に関する事業を紹介！  
幻の「練馬大根」を味わおう！  
～JA東京あおば農業祭で特別販売・特別メニューのご案内～**

と き	① 特別販売：11月16・17日(土・日)10時～16時 ② 一斉販売：11月21日(木)～ ③ メニュー提供開始：11月11日(月)～(順次開始)
と ころ	① 光が丘公園けやき広場(光が丘4-1-1)第22回JA東京あおば農業祭 ② JA東京あおば農産物販売所(5か所) ③ 区内レストラン11店舗(店名、メニュー等は別紙のとおり)

区は、16日(土)・17日(日)に都立光が丘公園で開催される「JA東京あおば農業祭」で、2,170本の練馬大根を販売する。毎年、幻の練馬大根を求める人で行列ができるなど、練馬の秋の風物詩となっている。農業祭終了後も、21日からは、JA東京あおばの5か所の農産物販売所で1,030本の練馬大根の一斉販売を実施する(葉つき・泥つきで1本230円。売り切れ次第、終了)。



▲販売の様子(昨年)

農業祭は、収穫に感謝し、その喜びを地域住民と分かち合うことと、地域貢献を目的に開催される。地場産の野菜や花、果物など、練馬区ならではの逸品を販売する。その他にも野菜を積み込んだ宝船の展示やステージショー、農園芸畜産物品評会など、家族で見て楽しめるイベントも実施する。(主催：JA東京あおば、後援：練馬区)。

また、11日から、区内11店舗のレストランで「練馬大根」を使った期間限定の特別メニューが登場する。(順次開始。いずれのメニューも無くなり次第終了。)各レストランとも工夫を凝らし、練馬大根の味を存分に味わえる自慢の一品が揃っている。(別添「練馬大根メニュー提供レストラン一覧」参照)

**【練馬大根の販売について】**

**練馬大根の特別販売 (JA東京あおば農業祭)**

日時：11月16日(土)・17日(日)10:00～ ※売り切れ次第、終了。

場所：光が丘公園 けやき広場(光が丘4-1-1)

「沢庵漬け」が有名な練馬大根は、収穫した後「たち編み」と呼ばれる練馬特有の干し方で天日干しにされる。農業祭では、干し風景の再現展示も行う。



▲干し風景の再現展示(昨年)

**練馬大根の一斉販売 (JA東京あおば農産物販売所 5か所)**

日時：11月21日(木)から ①・②は午前9時から、③～⑤は午前10時から

場所:JA東京あおば 農産物販売所(5か所)	①練馬地区アグリセンター (春日町1-17-34) ☎03-3999-7851	②とれたて村石神井 (石神井町5-11-7) ☎03-3995-3132
③総合園芸センターふれあいの里 (桜台3-35-18) ☎03-3991-8711	④こぐれ村(大泉学園町2-12-17) ☎03-3925-3113	⑤ファーマーズショップにりん草 (板橋区高島平3-12-21) ☎03-3975-2189

**【練馬大根について】**

練馬大根は、干ばつやモザイク病のまん延、食生活の変化などにより、昭和30年ごろから栽培が減り、現在では市場に出回ることがほとんどなくなりました。区では、伝統野菜である練馬大根を復活させようと平成元年度から保存・育成事業に取り組み、令和元年度は、21戸の農家の協力のもと約14,700本の練馬大根を生産し、生大根や沢庵漬けの販売、収穫体験イベントなどを実施している。また、約4,800本を区立全小中学校の給食食材として使用し、地産池消の促進と食育への活用を図っている。

**【問合せ】** 練馬大根全般について…練馬区 都市農業課 農業振興係 ☎03-5984-1384  
農業祭について…東京あおば農業協同組合 地域振興部 ☎03-5910-3066